

平成18年度 川崎市宮前スポーツセンターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1)指定管理者名	財団法人 川崎市生涯学習財団（川崎市中原区今井南町514番地1）
(2)指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで
(3)業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全般の管理運営に関する業務 ・施設設備の利用提供に伴う業務 ・建物及び附属設備の維持保全に関する業務 ・生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務 ・スポーツ行政等への協力業務 ・指定管理に付随する業務 ・その他施設の管理運営に関する業務

2 管理運営に対する評価

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
1 総合的な運営状況		
(1)基本的な運営方針	<p>宮前区民の待望の施設として幼児から高齢者まで地域住民が気軽にスポーツを楽しめる地区スポーツセンターとして、平成18年4月に開館してから生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康維持・増進の支援ができるよう事業に取り組んだ。</p> <p>地区スポーツセンターの基本的な役割であるスポーツ施設設備の提供・スポーツ教室・研修会の開催・体力についての相談(体力測定・相談講習会)・スポーツデー等を通してスポーツの普及振興に努めてきた。</p> <p>地域に設置された公の施設である地域スポーツセンターとして利用者の意見を取り入れる事を目的に「館長への手紙」という「めやす箱」を設置した。年間を通して90通の投函があり施設面の充実や事業等の工夫等日々の運営に反映することができた。</p> <p>地域団体の代表者による運営連絡会議を7月、3月と2回開催し、運営や教室事業等についての情報提供と地域からの意見等の収集の場とした。また、町内会役員会等への訪問や情報提供を行った。</p>	<p>公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果すよう努めている。</p> <p>新規施設であり利用実績データの無いなかで利用者ニーズの把握に努め運営への反映に努めている点も評価できる。</p> <p>地域関係団体の代表者を構成員とする運営連絡協議会の実施、町内会役員会等への訪問や情報提供など精力的な活動についても高く評価する。</p> <p>今後もスポーツ振興の区の拠点として、今日的諸課題や行政課題の解決、施設・機能の一層の有効活用に留意し管理運営・事業展開を図ること。</p>
(2)維持管理等の再委託	<p>維持管理業務を一括して実績のある事業者に再委託することにより、効率化と経費縮減を図った。</p> <p>警備は緊急時の対応を考慮し、近隣地区に営業所を有する警備会社を基本に入札による業者選定を行った。</p> <p>受託事業者との調整を図り、清掃業務等の従事者については地域雇用を推進し、委託事業者との密な連絡体制をとり、適切な管理に努めた。</p>	<p>維持管理業務の集約発注を行い効率化と経費縮減に努め、実績ある事業者を登用するとともに緊急時を考慮し安全管理体制を確立している。</p> <p>効果的・効率的に事業実施していると評価する。</p> <p>再委託業務について今後も監督責任を果たし、適切な施設管理に努めること。</p>
(3)広報活動	<p>広報誌については年間6回(4.5.6.7.9.2月)に発刊し、町内会の協力を得て地域の回覧板等にも折込することができた。</p> <p>インターネットホームページによる広報では年間18,000件のヒット数を得た。ホームページへの掲載情報が施設概要や事業広報であったため、更新の頻度が少なく月に1回程度の更新となった。「館長への手紙」については随時更新を行った。</p> <p>その他の広報については、地域情報誌の事業者の協力を得て施設情報やスポーツ情報の掲載ができた。</p>	<p>町内会や各種情報誌等の協力を得て広報活動を行うなど積極的な取組みがなされている。</p> <p>利用者等とのキャッチボールを図った「館長への手紙」のホームページへの掲載も高く評価する。</p> <p>主催事業等の広報だけでなく、川崎市におけるスポーツ情報を掲載するなど、地域スポーツ活動の活性化や啓発にも努めること。</p>

2 管理業務の実施状況

①休館日・開館時間	<p>・休館日:年間 18日間 ・開館時間:9:00から21:30まで 21:30までの開館については、就労者等の利用者から大きく評価を得ている。地域への影響については駐車場でのアイドリング禁止や館外で利用者が留まり話声等による迷惑をかけないよう注意を払っているが近隣からの苦情があつた。今後の時間延長については慎重に近隣との調整を進めていく。</p>	<p>利用者へのサービスの向上と地域への影響について充分に考慮し取組みがなされていると評価する。 今後も近隣への配慮に充分留意し、効率的・効果的な管理運営への取組みに努めること。</p>																																									
②利用料金	<p>①条例と同額にて設定 専用利用料金(平日アマチュアスポーツ入場料無利用の場合)</p> <table border="1" data-bbox="398 579 992 720"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>午 前</th><th>午 後</th><th>夜 間</th><th>全 日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大体育室</td><td>6,300 円</td><td>9,300 円</td><td>12,800 円</td><td>28,400 円</td></tr> <tr> <td>小体育室</td><td>2,500 円</td><td>3,700 円</td><td>5,100 円</td><td>11,300 円</td></tr> <tr> <td>第1研修室</td><td>1,600 円</td><td>1,900 円</td><td>2,800 円</td><td>6,300 円</td></tr> <tr> <td>第2研修室</td><td>1,600 円</td><td>1,900 円</td><td>2,800 円</td><td>6,300 円</td></tr> </tbody> </table> <p>個人利用料金(カッコ内:6歳以上20歳未満の者20歳以上の学生)</p> <table border="1" data-bbox="425 817 917 945"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>午 前</th><th>午 後</th><th>夜 間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大体育室</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td></tr> <tr> <td>小体育室</td><td>(100円)</td><td>(100円)</td><td>(100円)</td></tr> <tr> <td>トレーニング室</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>②条例外の割引サービスの設定 ・個人利用回数券の設定 6枚綴り(5枚分の料金)の回数券を設定した。</p>	種別	午 前	午 後	夜 間	全 日	大体育室	6,300 円	9,300 円	12,800 円	28,400 円	小体育室	2,500 円	3,700 円	5,100 円	11,300 円	第1研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円	第2研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円	種別	午 前	午 後	夜 間	大体育室	200円	200円	200円	小体育室	(100円)	(100円)	(100円)	トレーニング室				<p>条例に基づいた利用料金が設定されている。 割引率と利便性を向上させた個人利用回数券の設定は利用サービスの向上が図られていると評価する。 公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上に努めること。</p>
種別	午 前	午 後	夜 間	全 日																																							
大体育室	6,300 円	9,300 円	12,800 円	28,400 円																																							
小体育室	2,500 円	3,700 円	5,100 円	11,300 円																																							
第1研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円																																							
第2研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円																																							
種別	午 前	午 後	夜 間																																								
大体育室	200円	200円	200円																																								
小体育室	(100円)	(100円)	(100円)																																								
トレーニング室																																											
③諸施設の活用と提供サービス	<p>①情報コーナーを設置 施設内のエントランスと共有スペースに情報コーナーを設置し利用者等による情報の発信や収集に活用を図った。利用者から概ね好評をいただいた。今後も情報コーナーの充実を図る。</p> <p>②活動展示コーナーを設置 通路や共有部分の壁等に地域の大会や利用団体の活動写真やスポーツ振興に関するパネル等を展示した。地域団体との関係づくりに効果があつた。また表彰状等の展示も行ったところ大変好評であり展示物を見るために今まで来館していなかった市民が訪れるようになるなど大きな成果を得た。</p>	<p>施設内の共有スペースの有効活用により情報提供や活動展示を精力的に行い、スポーツをとした市民の集う場としての事業展開を図っており評価する。</p>																																									
④個人情報保護や情報公開の取扱	<p>個人情報の保護は重要な社会的な責務であると認識し、個人情報に関する法律を遵守するとともに、「財団法人川崎市生涯学習財團個人情報保護方針」及び「財団法人川崎市生涯学習財團個人情報保護管理要綱」に基づき適正な保護を行った。</p> <p>研修を行いスタッフへの徹底を図るとともに情報管理責任者を選任し定期的に点検を行なった。スタッフへの徹底、個人情報保護のシステムを明確にしたため、取扱いの適正化が図れた。</p> <p>また、情報公開を前提に各種資料の整理・保管を行い、迅速に対応できるよう努めたことにより、情報管理の面でも適正化が図れた。</p>	<p>独自に個人情報保護に関する規定を設け適正な管理に努めている。また、情報公開についても迅速な対応に留意しており評価できる。 個人情報の適正な取扱・管理について今後も徹底すること。</p>																																									

⑤利用促進	<p>広報活動により、施設空き状況の周知、混雑予想など、利用者に有益な情報を発信した。アンケートでの利用者評価は良好だった。利用者に有益な情報を発信した結果、開館当初よりも徐々に利用者数が増加した。</p> <p>乳幼児対象事業と高齢者プログラムの拡充を図り、親子参加のスポーツ教室を年間とおして実施し、高齢者の健康の保持・増進を図るため保健体力相談講習会を実施した。</p> <p>乳幼児対象・高齢者プログラムを実施して多くの参加者を得て、スポーツを身近に体験する機会提供となった。今後もニーズに対応した事業をすすめる。</p>	<p>乳幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージに対し事業展開を図り、精力的な利用促進を行なっていると高く評価する。</p> <p>ミドルエイジに対する取り組みや多様化するライフスタイルについても検討・検証を行い利用促進に向けた事業展開を図るよう努めること。</p>
⑥人員配置	<p>総括責任者及び副責任者にはスポーツ施設の運営又はスポーツ教室等の業務の経験を有し、公共の福祉と健康づくりに見識を有するとともに施設全体の経営能力を備えるものを配置し、責任者を含むスタッフには教員(保健体育)免許を有するもの4人配置した。</p> <p>指定管理1年目であり、多種多様な利用相談や利用に対して検討を要する事例もあったが迅速且つ適切に対応できた。今後も引き続き経験を生かしながら速やかな対応を講じていく。</p> <p>配置に際し、専門知識や経験を有する者を配置するとともに、業務情報等の共有や連絡体制を明確したことにより効率的な運営ができた。</p> <p>総括責任者1名、副責任者2名、管理担当主任者1名、管理担当2名、事業担当主任者1名、事業担当2名</p>	<p>適正な人員配置を行なっている。</p> <p>施設運営時の人員体制についても効果的及び効率的な運営に努めている。</p> <p>今後もスポーツ振興という特性を有する施設の管理運営であることに留意し人員配置を行うこと。</p>
⑦人材育成	<p>快適かつ安全な管理運営には人的資源が第一と考え、利用者の要求を満たし満足度を高めるために、全職員を対象に研修を実施した。</p> <p>今年度は施設の役割と接遇研修、情報管理研修、安全管理研修、施設管理研修、危機管理研修、事業担当者研修を実施した。</p>	<p>スポーツ施設の管理運営に必要な人材育成に取り組んでいる。</p> <p>今後も管理運営従事者に対し資質向上と責任意識の向上を図るよう努めること。</p>
⑧危機管理	<p>危機管理の基本計画として「宮前スポーツセンター防災計画」を策定した。緊急時の対応について計画を定め、対応のマニュアル等を策定したことにより、何時、どのスタッフでも適切な対応ができる体制を構築した。また、訓練を実施し、迅速な対応、スタッフの意識向上に大きな成果を得た。</p> <p>◆火災訓練実施(9月1日) ◆災害時避難誘導訓練実施(9月1日)</p>	<p>緊急時に備えた防災計画の策定や対応マニュアルの作成など危機管理に努めている。</p> <p>今後も日常の防災管理の徹底を図り、施設の安全管理に努めるとともに、緊急時に備えた体制の整備、スタッフの研修・訓練に努めること。</p>

3 事業実施状況

①施設利用提供業務	<p>公共の利益のために常に利用者の立場に立って誰でもが公平に利用できるよう対応した。体育器具の日常点検等安全に配慮し、利用者に満足してもらえるよう設備の整備を行った。</p> <p>事前打合せを実施し効率的な施設の利用と電子媒体を活用したことで利用者の利便性の向上を図れた。来館打合せを義務化せず、様式や資料等の受け渡しも、FAXやメール、郵送等を可能な限り実施した。「利用の手引」のほか利用者向け資料を各種整備し提供した。</p> <p>利用者数(H18年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,863</td><td>6,105</td><td>7,425</td><td>7,259</td><td>6,164</td><td>7,418</td></tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td></tr> <tr> <td>8,713</td><td>8,821</td><td>7,885</td><td>8,336</td><td>9,544</td><td>9,109</td><td>90,642</td></tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	3,863	6,105	7,425	7,259	6,164	7,418	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	8,713	8,821	7,885	8,336	9,544	9,109	90,642	<p>利便性の向上に力を入れており評価する。</p> <p>今後も施設利用提供に際しては公平で平等な利用を確保し、利用環境の維持・向上を図り、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
3,863	6,105	7,425	7,259	6,164	7,418																							
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																						
8,713	8,821	7,885	8,336	9,544	9,109	90,642																						

<p>②個人開放事業 (スポーツデー)</p>	<p>子どもから高齢者まで誰もが気軽にスポーツを楽しみ、スポーツ習慣を身につけ、身体も心もリフレッシュできる場としてスポーツデーは一人でも多くの方が参加できるよう心がけ実施した。</p> <p>利用統計やアンケートの実施、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施し、種目や時間帯を設定した。また、年間を3期に分け、期毎に常にニーズの高い種目の見直しを図った。</p> <p>施設の空き時間を有効活用し、当初計画以上のプログラムを実施したことにより、異なる多くのニーズに対応することができた。</p> <table border="1" data-bbox="430 534 1013 1106"> <thead> <tr> <th>曜日等</th><th>内 容</th><th>参加数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎週火曜</td><td>バスケットボール リフレッシュ体操</td><td>2,196名 4,082名</td></tr> <tr> <td>毎週水曜</td><td>太極拳 バドミントン</td><td>2,819名 3,378名</td></tr> <tr> <td>毎週木曜</td><td>エアロビクス</td><td>2,441名</td></tr> <tr> <td>毎週金曜</td><td>卓球</td><td>6,806名</td></tr> <tr> <td>毎週土曜</td><td>シェイプアップエアロ</td><td>600名</td></tr> <tr> <td rowspan="5">4月のみ</td><td>ユニバーサルホッケー</td><td>115名</td></tr> <tr> <td>サウンドテーブルテニス</td><td>16名</td></tr> <tr> <td>バレーボール</td><td>39名</td></tr> <tr> <td>シェイプアップヨガ</td><td>148名</td></tr> <tr> <td>3B体操</td><td>278名</td></tr> <tr> <td>毎日</td><td>トレーニング室</td><td>24,343名</td></tr> </tbody> </table>	曜日等	内 容	参加数	毎週火曜	バスケットボール リフレッシュ体操	2,196名 4,082名	毎週水曜	太極拳 バドミントン	2,819名 3,378名	毎週木曜	エアロビクス	2,441名	毎週金曜	卓球	6,806名	毎週土曜	シェイプアップエアロ	600名	4月のみ	ユニバーサルホッケー	115名	サウンドテーブルテニス	16名	バレーボール	39名	シェイプアップヨガ	148名	3B体操	278名	毎日	トレーニング室	24,343名	<p>ニーズ調査や他施設の状況把握に努め、期毎の見直しや施設の空き時間の有効活用を行うなど精力的な実施がなされていると評価する。</p> <p>今後多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。</p>																								
曜日等	内 容	参加数																																																								
毎週火曜	バスケットボール リフレッシュ体操	2,196名 4,082名																																																								
毎週水曜	太極拳 バドミントン	2,819名 3,378名																																																								
毎週木曜	エアロビクス	2,441名																																																								
毎週金曜	卓球	6,806名																																																								
毎週土曜	シェイプアップエアロ	600名																																																								
4月のみ	ユニバーサルホッケー	115名																																																								
	サウンドテーブルテニス	16名																																																								
	バレーボール	39名																																																								
	シェイプアップヨガ	148名																																																								
	3B体操	278名																																																								
毎日	トレーニング室	24,343名																																																								
<p>③スポーツ教室 事業や地域における生涯スポーツ振興の推進に必要な各種事業</p>	<p>利用統計やアンケート、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施し種目や時間帯の設定を行なった。</p> <p>第1期は市内スポーツセンターで初のレディースソフトサル教室を開催し、第2期には子ども水泳教室を新設した。また第3期には限りある施設を有効活用するため空き時間を利用し高齢者スポーツとして健康体操教室を行なった。また、学校施設の有効活用を図り、併設された犬藏中学校格技室にて合気道教室を実施した。</p> <p>スポーツ教室</p> <table border="1" data-bbox="414 1454 1029 1757"> <thead> <tr> <th>期 日</th><th>対 象</th><th>事業内容</th><th>参加数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間 3 期 5/10～7/5</td><td>15歳以上</td><td>ピラティス教室</td><td>174名</td></tr> <tr> <td>年間 2 期 10/10～11/28</td><td>15歳以上</td><td>レディースソフトサル教室</td><td>45名</td></tr> <tr> <td>年間 2 期 11/18～3/17</td><td>15歳以上</td><td>卓球教室</td><td>101名</td></tr> <tr> <td>1/10～3/14</td><td>15歳以上</td><td>バスケットボール教室</td><td>28名</td></tr> <tr> <td>1/16～3/20</td><td>中学生以上</td><td>太極拳教室</td><td>50名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期 8/8～8/11</td><td>3・4歳児 小学生</td><td>バドミントン教室</td><td>30名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期 1/12～3/16</td><td>18歳以上</td><td>合気道教室</td><td>20名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期 8/8～8/11</td><td>3・4歳児 小学生</td><td>親子スポーツ教室</td><td>156名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期 1/12～3/16</td><td>18歳以上</td><td>こども水泳教室</td><td>31名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期 1/12～3/16</td><td>18歳以上</td><td>健康体操教室</td><td>30名</td></tr> </tbody> </table> <p>スポーツ振興事業</p> <table border="1" data-bbox="425 1802 849 2007"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期日</th><th>参加数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康体力相談</td><td>第2・4土曜日 (12月より開始)</td><td>49名</td></tr> <tr> <td>川崎健康都市宣言事業 (3033運動研修会)</td><td>7月 22 日</td><td>10名</td></tr> <tr> <td>体育の日 記念事業</td><td>10月 9 日</td><td>314名</td></tr> </tbody> </table>	期 日	対 象	事業内容	参加数	年間 3 期 5/10～7/5	15歳以上	ピラティス教室	174名	年間 2 期 10/10～11/28	15歳以上	レディースソフトサル教室	45名	年間 2 期 11/18～3/17	15歳以上	卓球教室	101名	1/10～3/14	15歳以上	バスケットボール教室	28名	1/16～3/20	中学生以上	太極拳教室	50名	年間 3 期 8/8～8/11	3・4歳児 小学生	バドミントン教室	30名	年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	合気道教室	20名	年間 3 期 8/8～8/11	3・4歳児 小学生	親子スポーツ教室	156名	年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	こども水泳教室	31名	年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	健康体操教室	30名	事業名	期日	参加数	健康体力相談	第2・4土曜日 (12月より開始)	49名	川崎健康都市宣言事業 (3033運動研修会)	7月 22 日	10名	体育の日 記念事業	10月 9 日	314名	<p>ニーズ調査や他施設の状況把握に努め、学校施設や施設の空き時間の有効活用を図って教室事業が行われており、精力的な取り組みがなされていると評価する。</p> <p>今後多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。</p> <p>また、教室終了後の活動支援等についても検討すること。</p>
期 日	対 象	事業内容	参加数																																																							
年間 3 期 5/10～7/5	15歳以上	ピラティス教室	174名																																																							
年間 2 期 10/10～11/28	15歳以上	レディースソフトサル教室	45名																																																							
年間 2 期 11/18～3/17	15歳以上	卓球教室	101名																																																							
1/10～3/14	15歳以上	バスケットボール教室	28名																																																							
1/16～3/20	中学生以上	太極拳教室	50名																																																							
年間 3 期 8/8～8/11	3・4歳児 小学生	バドミントン教室	30名																																																							
年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	合気道教室	20名																																																							
年間 3 期 8/8～8/11	3・4歳児 小学生	親子スポーツ教室	156名																																																							
年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	こども水泳教室	31名																																																							
年間 3 期 1/12～3/16	18歳以上	健康体操教室	30名																																																							
事業名	期日	参加数																																																								
健康体力相談	第2・4土曜日 (12月より開始)	49名																																																								
川崎健康都市宣言事業 (3033運動研修会)	7月 22 日	10名																																																								
体育の日 記念事業	10月 9 日	314名																																																								

④スポーツ情報の提供及び相談業務	<p>①スポーツ情報のデータベース化 リアルタイムの施設情報をホームページで発信し、事業担当者により収集・整理されたスポーツ情報を館内情報コーナーで発信した。特にサッカーなどのプロスポーツ情報は好評であった。</p> <p>②専門員によるアドバイス スポーツプログラマー等の資格を有する専門員を配置し各種相談に対応した。 また、他のスタッフであっても対応できるよう研修を行なった。対応範囲を超えている場合においては、適宜、対応できる組織等を紹介できるよう各種窓口等の情報を収集整理した。</p>	ホームページによる情報提供や専門員による相談対応、研修の充実によるスタッフ全員の相談能力の向上など精力的な事業展開が図られており高く評価する。 今後も相談業務の充実と、スポーツ活動の拠点として、情報収集や相談ができる施設となるよう努めること。
⑤指導者・ボランティアの育成	<p>指導者ボランティアではないが、社会教育実習生やインターンシップ等の受入を積極的に行い、また中学校の職業体験等も受入、次代を担う人材育成を行った。 指導者育成研修、ボランティア養成講座、保育ボランティア養成研修事業等については実施にいたらなかったが、関係機関や関係者と連携しながら実施に向けた検討をすすめている。</p>	社会教育施設として次代を担う地域人材の育成に積極的に努めている。 指導者育成やボランティア養成などについて、調整・検討を行い実施に向けて努めること。
⑥自主事業に関する事項	<p>近隣に売店や自動販売機がないため、清涼飲料水の自動販売機を3台設置した。 フットサルの大会イベントの平成19年度実施に向けて川崎フロンターレや体育大学等と調整を図った。</p>	利用者の利便性の向上につながる自主事業の積極的な実施がなされている。 また、地域スポーツ振興を図るために大会イベントに着手しており評価する。

4 収支状況

①年間収支	平成18年度 決算額（単位 千円）																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>収入</th><th>指定管理委託費</th><th>49,900</th></tr> <tr> <th></th><th>利用料金収入</th><th>15,874</th></tr> <tr> <th></th><th>事業収入他</th><th>4,201</th></tr> <tr> <th>収入 計</th><th></th><th>69,975</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <th>支出</th><th>管理運営費</th><th>63,217</th></tr> <tr> <th></th><th>事業費</th><th>3,404</th></tr> <tr> <th>支出 計</th><th></th><th>66,621</th></tr> <tr> <th>収支差額</th><th></th><th>3,354</th></tr> </tbody> </table>	収入	指定管理委託費	49,900		利用料金収入	15,874		事業収入他	4,201	収入 計		69,975	支出	管理運営費	63,217		事業費	3,404	支出 計		66,621	収支差額		3,354	積極的なスポーツ振興事業の拡充を行いながらも支出超過することなく安定した管理運営を行っている。 今後も利用者サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な運営に努め、安定した管理運営を継続するよう努めること。
収入	指定管理委託費	49,900																								
	利用料金収入	15,874																								
	事業収入他	4,201																								
収入 計		69,975																								
支出	管理運営費	63,217																								
	事業費	3,404																								
支出 計		66,621																								
収支差額		3,354																								

3 管理運営に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果すよう努めている。 地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発等に積極的に事業展開を図っている。 地域の町内会や関係諸団体、学校等との関係づくりに重点を置き、協力・連携体制の構築に積極的に努め、地域に根ざしたスポーツセンターとして事業展開を図っており高く評価する。

4 来年度の管理運営に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。 また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。 ミドルエイジに対する取り組みや多様化するライフスタイルについての検討・検証や教室終了後の活動支援等についての検討、指導者育成やボランティア養成の実施に向けた検討・調整など、上記の「評価及び指導」欄に記した指導事項に留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障害者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。
--